

# ふるさと教育全体計画

## 【ふるさと教育の目標】

- ふるさとにかかわる体験活動を通して、そのよさを見つけ、ふるさと南外を愛する生徒を育成する。
- 地域の人たちとの交流を通して、地域の一員としての自覚を高め、人間としての生き方を学び取る生徒の育成を図る。
- 南外の自然や歴史、文化、産業等に触れ合う機会を充実させ、公共の精神をもって郷土の未来を担っていこうとする生徒の育成を目指す。

## 【ふるさと教育の基本方針】

- (1)生徒の主体的な学びや実践活動を支援し、様々な体験活動を組織的・系統的に進める。
- (2)地域や幼稚園、保育園・小学校との連携を深め、積極的な交流を実践し、豊かな心を育成する。
- (3)各教科・道徳・総合的な学習の時間・特別活動の時間においてふるさと教育を進める。

## 【キャリア教育の視点を重視したふるさと教育の推進】

「生きること」は「学ぶこと」・「働くこと」

自ら学ぶ力

豊かな心と郷土愛

高い志と公共の精神

## 【地域の教育資源（ひと・もの・こと）を活用した学習活動】

- |                                   |                                    |                                   |
|-----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| ◎地域の人やもの、自然のすばらしさに気付き、体感する学習活動の充実 | ◎問題意識をもち、自ら考え、もっと学びたいという意欲が高まる学習活動 | ◎地域の教育資源と触れ合い、豊かな人間性や社会性が育まれる学習活動 |
|-----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|

### 【教科】

- 地域の素材や教育力を生かした学習を工夫する。

### 【道徳】

- 家庭や地域の人々と触れ合うことのできる場を積極的に設け、開かれた道徳教育を目指す。

### 【総合的な学習の時間】

- 地域の自然や歴史・人・文化・産業について、興味・関心もてる題材を工夫し、自ら追究しようとする意欲を高める。

### 【特別活動】

- 学級活動、生徒会活動等、生徒の自主的活動を生かしながら、地域の一員としての自覚を高める。

## 【実践事項】

- ・体験活動 ----- 職場体験や宿泊体験・修学旅行の機会を生かし、訪問先の教育力を生かすことにより、高い志をもってたくましく生きる生徒の育成を図る。
- ・ボランティア活動 --- クリーンアップ、ペットボトルキャップ回収、幼稚園・保育園・高齢者福祉施設訪問等を通して地域の一員として行動できる生徒の育成を図る。
- ・学校畑・緑化活動 --- サツマイモや花を育てる活動を通して、働く喜び、自然への親しみを感じさせ、心豊かな生徒の育成を図る。
- ・「南外の仕事着」 ---- 国の重要文化財である「南外の仕事着」を教科や総合で扱い、学校祭で発表することを通して、その価値に触れて伝統を継承する心を養う。

昨年度の取り組み



高橋紀博ライブコンサート&トーク



小中クリーンアップ



ボランティア活動



南外地域運動会



なべっこ